

当社は情報セキュリティの重要性を深く認識し、情報の保護に向けた必要な取り組みを継続的に実施しています。情報資産の取り扱いにおいて不測の事態が生じないよう、普段から組織全体、そして職員一人ひとりが「情報を守る」という強い意志を持って行動するよう、周知徹底しています。

■四国クリエイト協会セキュリティポリシー

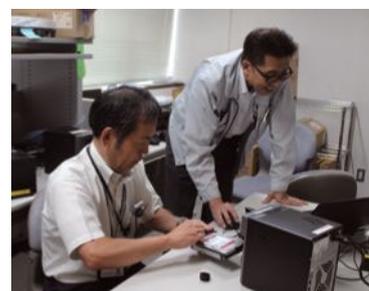
- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1 セキュリティポリシーの取扱い・適用範囲 | 5 私物パソコンの職場への持ち込み厳禁 |
| 2 インストールアプリケーションソフトの取扱い | 6 貸与パソコンの適正な管理 |
| 3 ウイルスチェック | 7 外部媒体によるデータの移動 |
| 4 スクリーンセ이버・壁紙 | |

◆主な取り組み事例

- ◆「CSR行動憲章・行動指針」「情報セキュリティポリシー・ガイドライン」「職員の心得」により情報セキュリティ研修を実施し、機密漏洩の防止や適正な情報管理の徹底を図っている
- ◆社屋への入退について、カードや指紋、指静脈認証による施錠管理システムを導入
- ◆個人情報を扱う業務では、執務室内でも更に鍵のかかる部屋にて業務を行い入退室を制限
- ◆貸与資料は、盗難・紛失防止の徹底のため専用の鍵付きロッカーに保管
- ◆パソコンは盗難防止のためにワイヤーで固定
- ◆ウイルス対策用ソフトウェアの導入
- ◆暗号化機能付きUSBメモリーの利用と、クラウドシステムを活用することにより、データの紛失や漏洩を防止
- ◆基本ソフト以外のインストールの制限と、許可した電子媒体以外の接続の制限
- ◆添付ファイル付きメールを送る際は、パスワードによるロックの徹底
- ◆個人情報や金額等が記載された紙媒体・電子媒体（CD-R等）は、シュレッダーで確実な裁断処分を実施
- ◆在宅勤務の際は、パソコンの車内放置をしないなど、自宅等での適切な利用について注意を促している



▲情報化リーダー連絡会会議（本所）



▲機器メンテナンス状況



▲新人職員へのセキュリティ研修

■四国クリエイト協会個人情報保護方針

個人情報の重要性を認識し、法令等を遵守すると共に、その保護の徹底を図るため、個人情報の適切な取り扱い及び管理のための方針を定め、個人情報の保護に努めます。